

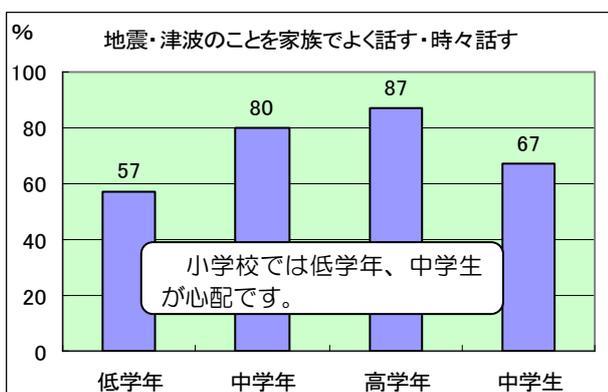


カンムリウミスズメ

家庭学習で大切なことは、勉強のコツです！

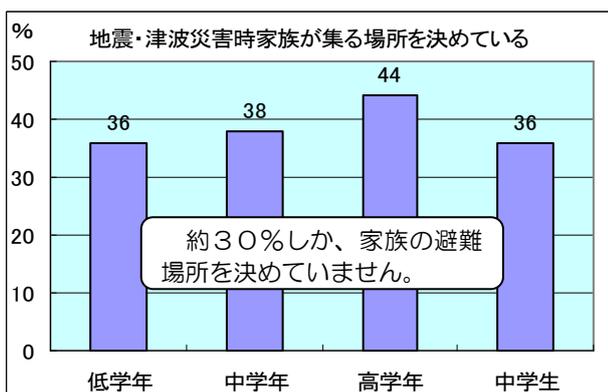
今月は、現在、研究に取り組んでいる「防災教育」から、アンケートの結果からわかった「**子どもたちの防災意識の問題点**」と家庭学習で**力をつける4つのコツ**や子どものやる気を引出す「**魔法の言葉**」について紹介します。もうすぐ冬休みもやってきます。子どもが、「勉強してもなかなかできるようにならない」「勉強する気がしない」「勉強が長続きしない」といった場合は、家庭学習で、是非、役立ててください。

家庭で、もっと地震・津波について話をしましょう。



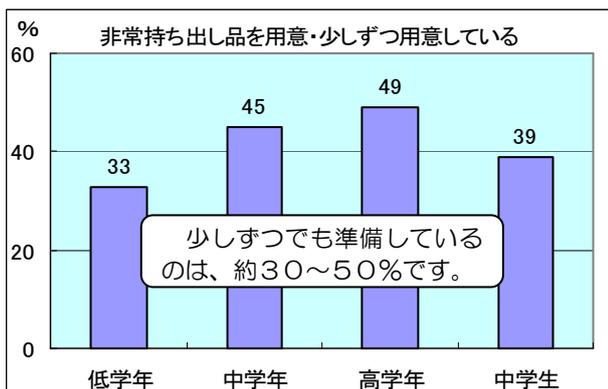
地震・津波を話題にしましょう！

小さい子は、まだ話してもわからないから、大きい子はもうわかっているだろうから、という理由でしょうか、しっかり**親子で話ができている**ようです。実際には、子どもたちは、十分な知識をもっていないことがわかりました。地震や津波のことが、テレビで報道されたり新聞にのっていたりした時が話を**するチャンス**です。**機会を逃さず、避難の大切さを子どもに話しましょう。**



家族の避難場所を決めましょう！

子どもを探しに行くと親が亡くなる、親を待って子どもが逃げ遅れる、と報じられていました。**親も子どもも助かるためには、互いの避難場所を決めて、知っておくことが大切です。**子どもが避難する場所がわかっているならば、親も安心して避難できます。また、子どもも親の避難場所を知っていたら、真っ先に逃げることができます。**一度、家族の避難場所について話し合っておきましょう。**



地震・津波に備えましょう！

非常持ち出し品を少しずつでも準備することが、防災意識を育てることにつながります。買い物に行く機会がある時などには、非常用食品のことも話題にすることが大切です。「**門川町ハザードマップ**」には、非常持ち出し品一覧表がのっています。一度に備えることは大変なので、**一覧表を参考に、少しずつ準備してはどうでしょうか。**

勉強がグングンできるようになる 家庭学習のための「4つのコツ！」

* 今年の冬休みは、“家庭学習4つのコツ！”で、勉強をがんばりましょう。

コツ1 体を使って勉強していますか？

声に出す 何度も声に出して覚えます。
線を引く 線を引き一目でわかるようにします。
書き出す 2度・3度書いて覚えます。
押さえる 押さえて読んだり書いたりします。
* 体を使うと、よくわかるようになります。

コツ2 答え合わせをしていますか？

低学年 家の人が丸つけを手伝います。
中学年 自分で丸をつけて、見てもらいます。
高学年 自分で丸つけをします。
中学校 自分で丸をつけ、類似問題をします。
* 答え合わせで、できていないところがわかります。

コツ3 繰り返し練習をしていますか？

読む時 3回読みましょう。
書く時 2回書きましょう。
確認 2回確認しましょう。
* 線を引いたら、声に出して3回読みましょう。
* 何日かおいてもう一度練習しましょう。



コツ4 まちがいをやり直していますか？

読みまちがい 最後までしっかり読みましょう。
見まちがい 目を離すのが早いのでは？
かんちがい 思いこんでいませんか？
計算まちがい もう一度計算するとわかります。
* 自分のまちがいやすいところがわかります。

家庭教育・・・ちょっとした言葉の工夫です。 魔法の言葉「呼びかけ法」で子どもの学力を伸ばしましょう！

魔法の言葉1

ほめる言葉かけ

勉強で一番大切なことは、やる気と、やり抜く力です。ほめる言葉かけで育てることができます。

- ・ まちがえずに読めるようになったね。
- ・ むずかしい言葉をよく知ってるね。
- ・ 片づけがじょうずだね。
- ・ 勉強をがんばってるね。 など



魔法の言葉2

考えさせる言葉かけ

どこがまちがっているのか、どこをがんばればよいのかを気づかせる言葉かけが大切です。

- ・ 今は、何の勉強をしているのかな。
- ・ 4の段のかけ算を言ってみて。
- ・ もう一度文章を読んでみて。
- ・ 何を知りたいのかな。 など



教育研究所からのメッセージ

「勉強する気がしない」、「勉強が長続きしない」、「勉強してもわるようにならない」といった声がよく聞かれます。それは、**勉強の方法がまちがっているのかもしれません**。子どもは、自然に勉強ができるようになるわけではありません。**勉強のコツ**があります。年齢に応じて、勉強をするように導いたり、環境を整えたりしていくことも大切です。そんな時に役立つのが、勉強をやる気にさせる「**魔法の言葉かけ**」です。家庭でもぜひ取り組んでみてください。

子育てや教育のことなどで、悩んでいませんか？

困った時、迷った時は、
教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）
63-1566

~~~~返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）~~~~